

令和4年度  
事業計画及び収支予算書

一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター

# 令和4年度事業計画書

## 1. 管理事業

### (1) 事業運営

項目	概要
財団の運営管理	関係法令に則り公益目的支出計画を確実に実施し、新たな収益確保となるボート免許関係の業務を展開するなど安定した財団運営を行う。
新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症においては未だ予断を許さない状況であることから、引き続き三重県及び津市と連携しその動向に注視するとともに、状況に応じた対策を講じる。
業務執行管理	業務執行体制を再確認し、組織が最大限に機能するような業務の管理を実施する。

### (2) 職員の資質向上

項目	概要
ボート免許関係の知識と技能の習得	小型船舶操縦免許更新講習及びボート免許等の講師として、必要な資格及び実務経験等を習得する。
公的資格取得	業務に係る公的資格の取得を促進するとともに、取得した資格を業務で有効に利用できる技術を習得する。

## 2. 振興事業

### (1) 公共的団体等への支援及びサポート事業

項目	概要
陸上艇置場、艇庫保管、ラック式置場使用料等の減免	組織維持及び選手強化等の財源確保が困難な団体に対する支援として、艇置場使用料の減免等の措置を講じる。 減免対象団体：津工業高等学校、三重県セーリング連盟、三重大学、津海洋少年団、セイラビリティ津、日本レーザークラス協会
セーリング技術支援	引き続き嘱託職員を雇用し、ハーバースターによるセーリング技術支援及び艇整備支援を実施する。
各団体への支援	セーリング競技大会の受付業務、レース運営及び練習の見学など各団体から要望があれば積極的に支援していく。
三重県セーリング連盟との連携	職員1名が三重県セーリング連盟の理事として参画し、セーリング競技の振興に関与していく。
伊勢湾海洋スポーツセンターヨットクラブへの協力	ヨット経験のあるクラブ員が増えたことから、今後はクラブ員が自発的に活動できる支援策を講じていく。

(2) 教室事業

項目	概要	実施期間回数	目標	講習料/人
ディンギーヨット教室（1日コース）	少人数制の教室を開催しヨット帆走の楽しさを伝えマリンスポーツへの興味を喚起していく。	5月～8月 年2回	8名	7,000円
クルーザーヨット教室（1日コース）	多様な楽しみ方ができるクルーザーヨットの特性を生かし受講者のニーズに沿った教室を実施する。	4月～3月 年4回	12名	7,000円

(3) 体験事業

項目	概要	実施期間回数	目標	参加料/人
乗船体験	クルーザーヨット、モーターボートに乗船しアウトドアの魅力を伝える。また自身で操船する楽しさを伝え、ボート免許の取得を勧めていく。	通年 随時実施	クルーザーヨット 20名	1,000円 小学生以下 700円 団体等の割引有
			モーターボート 60名	

(4) イベント事業

項目	概要	実施期間 (目標)	参加料
伊勢湾オープンヨットレース大会	令和3年度延期（新型コロナウイルス感染症対策）した第45回大会を実施する。運営については実行委員会を設けて行う。	10月9日予定 (63艇) (170名)	実行委員会により決定
ワンデザインヨットレース	近隣マリーナからも参加のある同一艇種によるヨットレースを開催する。	10月 (6艇)	無料
釣りランキング	月間ランキング形式で釣果を発表し年間を通じて実施する。四季おりおりの釣果を競い利用者間の交流及び海洋レジャーの発展を図る。	通年実施	無料

(5) 安全に関する啓蒙活動

項 目	概 要
操縦免許証更新講習及び失効再交付講習への講師の派遣	操縦免許証講習機関である（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会が実施する操縦免許証更新講習及び失効再交付講習の身体検査員及び講師を派遣し、安全に関する啓蒙活動を行う。
BAN（会員救助システム）の推奨	利用者に対し（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会が設立したBAN（会員救助システム）への入会を推奨し、出港者の安全をサポートする。
海上安全講習会の実施	（公社）中部小型船安全協会と協力し、四日市海上保安部、消防署員を講師に迎えて海難防止及び普通救命講習等を実施する。
大規模災害（地震）への対策	東海、東南海、南海地震等の大規模災害発生時に備え、地震対応マニュアル及び津波対応マニュアルを最新のものに更新し、震災（津波）を想定した対応策の共有を図る。

3. 収益事業

(1) 主な収益目標

項 目	令和3年度末 （目 標）A	令和3年度末 （見 込）B	令和4年度末 （目 標）C	増 減 B - A	増 減 C - B	
財団ヨット	74 艇	71 艇	63 艇	△3 艇	△8 艇	
	5,250,000 円	5,051,040 円	4,445,560 円	△198,960 円	△605,480 円	
財団ボート	17 艇	17 艇	17 艇	0 艇	0 艇	
	4,210,000 円	4,187,680 円	4,167,430 円	△22,320 円	△20,250 円	
占用ヨット	92 艇	90 艇	88 艇	△2 艇	△2 艇	
	24,850,000 円	24,507,090 円	24,296,600 円	△342,910 円	△210,490 円	
占用ボート	26 艇	33 艇	33 艇	7 艇	0 艇	
	8,613,000 円	9,865,470 円	10,629,750 円	1,252,470 円	764,280 円	
棧橋 使用	海上	47 艇	41 艇	46 艇	△6 艇	5 艇
	保管	18,201,000 円	15,523,498 円	17,204,220 円	△2,677,502 円	1,680,722 円
	その他	3,413,000 円	2,866,610 円	3,020,940 円	△546,390 円	154,330 円
艇置場小計	256 艇	252 艇	247 艇	△4 艇	△5 艇	
	64,537,000 円	62,001,388 円	63,764,500 円	△2,535,612 円	1,763,112 円	
ボート免許 取得教室	24 名	35 名	37 名	11 名	2 名	
	1,654,400 円	2,421,400 円	2,620,600 円	767,000 円	199,200 円	
小型船舶操 免許更新講習	440 名	237 名	330 名	△203 名	93 名	
	5,240,000 円	2,928,000 円	3,930,000 円	△2,312,000 円	1,002,000 円	

## (2) 新規獲得施策

項 目	概 要
海上保管（係留施設）	海上保管を推進していくため、お試し使用キャンペーンを実施する。 また、冬季の棧橋使用を促進するためのキャンペーンも実施する。
中古艇の斡旋	新たにボート免許取得者及び体験、教室事業参加者に対し中古（譲渡希望）艇情報等を紹介し新規顧客の獲得につなげていく。
小型船舶操縦免許新規取得者の獲得	小型船舶操縦免許（ボート免許）講習の募集チラシをジョイフル中勢ニュース（約600事業所配布）への折り込みを行い、新規取得者獲得に努める。

## (3) 津ヨットハーバーの施設維持

項 目	概 要
津ヨットハーバーの施設管理	津ヨットハーバー管理運営を実施するとともに、必要に応じて使用許可施設の修繕工事を要望する。
施設的环境美化	艇置場及びスロープ等施設的环境美化に努め、利用者へのサービス向上を図る。
津ヨットハーバーの管理方法の検討	平成21年度から暫定的に実施している使用占用許可による津ヨットハーバーの管理運営について、三重県と調整を行う。